



JPI（日本計画研究所）主催
第 15224 回 JPI 特別セミナー

国土交通省「公共交通におけるオープンデータ推進に関する検討会」

伊藤 昌毅 委員 特別招聘

コロナ禍における公共交通の実情とMaaS、データ活用の可能性

講師

国土交通省「公共交通分野におけるオープンデータ推進に関する検討会」委員
東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター 特任講師

いとう まさき
伊藤 昌毅

（敬称略）

開催日時 ▶ 2020 年 11 月 26 日（木）

午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分 （開場：午前 9 時）

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

✳東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分✳

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車両。
② 3 番出口を出て右手に 250 歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
③ 1 階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1 名 33,630 円（資料代・消費税込）

2 人目以降 28,630 円（社内または関連会社で同時お申込みの場合）

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1 名 16,500 円（資料代・消費税込）。

その他 □◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場及び、ライブ配信・アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

スマートフォンの普及やインバウンド観光の盛り上がりなどを踏まえて、MaaS の実現やデータ連携を目指していた公共交通は、新型コロナウイルスの登場により突如「交通崩壊」とも言われるような危機的状況に陥った。これには、日本の公共交通が抱えていた構造的な問題が露呈した面もあり、今後は、民間が主体で進められているという公共交通の在り方そのものを問い直すと共に、本質的な IT 活用を含めた事業の効率化とサービスの高度化を目指していく必要がある。このセミナーでは、こうした課題を概観すると共に、MaaS やデータ活用など IT から捉えた公共交通の現状と可能性を議論する。

1. 日本における公共交通の実状と IT 活用に向けたこれまでの取り組み
 - (1) 日本における公共交通のあり方と課題
 - ① 民間主体・競争前提という姿
 - ② 道路と公共交通
 - ③ 都市の公共交通と地方の公共交通
 - ④ 地域公共交通活性化再生法以降の地域交通のあり方
 - (2) 公共交通オープンデータの推進
 - ① 世界における公共交通オープンデータと MaaS
 - ② 「標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）」の推進
 - ③ 公共交通オープンデータ協議会
 - (3) 日本版 MaaS の推進
 - ① 日本における MaaS の取組事例紹介
2. 新型コロナウイルスによる影響と現状
 - (1) 鉄道・バス・タクシーに何が起こったか
 - ① 今も続く大きな影響
 - ② 地方では事業者の存続まで問題
 - ③ 都市部においても問題が顕在化
 - (2) 新しい在り方の模索と現状
 - ① 終電の繰り上げ、時間帯別運賃、混雑情報の発信、地方での IC カード導入など
3. 公共交通復活に向けて
 - (1) 社会の中の公共交通：原点に立ち返って
 - (2) コロナ後の都市と交通の在り方
 - (3) 社会全体のデジタル化の加速と公共交通の可能性
 - (4) 新しい交通ビジネスの萌芽
4. 今我々は何に取り組むべきか
5. 関連質疑応答
6. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

東京大学生産技術研究所特任講師。2002 年慶應義塾大学環境情報学部卒業、同大学院を経て 2009 年博士（政策・メディア）。鳥取大学大学院工学研究科助教、東京大学生産技術研究所助教を経て現職。専門は交通情報学。現場に寄り添った公共交通オープンデータの推進活動を行っている。国土交通省バス情報の効率的な収集・共有に向けた検討会座長、都市と地方の新たなモビリティサービス懇談会委員、経済産業省官民データの相互運用性実現に向けた検討会座長などを務める。

○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33,630 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28,630 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)
行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ☐ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場及び、ライブ配信・アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。(お申込日から 3 日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ)
でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等での振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9 桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催 1 週間前 (2020 年 11 月 19 日) 17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様にご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日 本 計 画 研 究 所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からの申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2020年11月26日(木) 開催 第 15224 回

「コロナ禍における公共交通の実情とMaaS、データ活用の可能性」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からの申込みは、
検索画面よりセミナー番号を
入力してください。

15224

検索

選択

申込

(フリガナ)

申 込 記 入 欄

年 月 日

会社・
団体名

所在地 〒

電話 () -

FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所 属 部 署 ・ 役 職 名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備
考
欄

■個人情報の取扱いについて
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。
〔日 本 計 画 研 究 所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集・企画 企画開発部第二課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☐を入れてください。